

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	030301110	予算コード	01082360	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	未熟児養育医療給付事業			正規職員数	0.2	国庫支出金	1,919	有効性	A	未熟児養育医療は身体の発育が未熟なまま生れ、入院を必要とする乳児の医療費を助成し、保護者の負担軽減につながることから、引き続き支援が必要である。
担当課	子育て支援課			嘱託職員数	0	府支出金	959			
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数	0	市債	0	効率性	B	
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)		その他	1,120	妥当性	B	
	母子保健法			人件費総額	1,704	一般財源	2,684	受益者負担	B	
	泉佐野市養育医療の給付に係る費用の徴収に関する規則					減価償却費	0			
	泉佐野市未熟児養育医療給付事業実施要綱					事業費	4,978			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	6,682	緊急性			C	事務事業実施内容 医療費の一部を助成することにより、保護者の負担を軽減して、最良の医療環境の下で未熟児の健全な発育を促すことができた。
実施手法	市直営			市民1人当たりコスト(円)	66	公的関与			A	
対象	特定の市民			活動指標		H27実績				
	対象数	11名		申請件数			11.0			
事業の内容	出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療が必要な乳児に対して、その治療に必要な医療費を助成する制度である。					実施主体・委託化			A	
	全国の指定養育医療機関において、出生時体重が2,000g以下または身体の発育が未熟のまま生まれ、入院治療が必要な乳児に対して、その治療に必要な医療費を助成する制度である。			成果指標		H27実績				
				給付件数			37.0	透明性	C	
						財政健全化計画			該当なし	
						財政健全化の取組			該当なし	
				コスト指標		H27実績				
事業の目的	種々の未熟性があり、家庭保育が困難なため、入院治療を必要とする未熟児に対して、その未熟性がなくなり、健康に成長することを期して行うものである。			給付1件あたりの事業費			180,594.0	改革改善プラン達成度	該当なし	